

書:竹上広子先生

八幡浜中学校「校長だより」 No.8

校 訓

誠 実 情 熱 団 結

令和7年9月1日(月)

※ 八幡浜中学校 HP 「校長だより」に掲載。



「八中愛され隊」

~ 八幡浜中学校の新たな伝統を創りたい ~

8月12日、八幡浜でやてやウェーブがありました。今年は、八中生の「八幡浜中学校として、新しい伝統を創りたい。」という熱い思いから、全校から有志を募って、てやてやウェーブに参加することになりました。てやてやリーダーの呼び掛けに、171名の八中生が応え「八中愛され隊」ができました。3年生を中心とする27名のてやてやリーダーは、振付、衣装、大道具に分かれて4回の実行委員会を行い、0から全てのものを作り上げました。実行委員会の準備の下、4回の練習会を行いました。1、2回は、八つのグループに分かれて、振りを覚え、声を出し、隊形を覚え、踊りがそろうように、大きい声が出るように、練習を繰り返しました。3、4回は、体育館で、全員で隊形を組んで、そろって踊れるよう、元気に声が出るように、練習を繰り返しました。





そして、12日の本番。6時30分、みなっとのみかんの丘に集まった「八中愛され隊」は、声出しをし、気合を入れました。そして、一般の部の5番目に踊り始めました。踊り始める直前に、てやてやリーダーが「笑顔で!!楽しもう!!」と声を掛けました。一生懸命声を出し、決めるところはきちんと決め、笑顔で、楽しく踊っていました。あっという間に、ステージに上がって、最後の踊りを披露しました。審査の結果、「八中愛され隊」は、「笑顔賞」をいただきました。

八中生が主体的に取り組み、新しい伝統を創ることができました。たくさんの時間を掛けて「八中愛され隊」の活動を準備してくれたてやてやリーダーのみなさん、そして、「八中愛され隊」に参加してくれたみなさん、ありがとう。 (文責 河野 靖)











